

〔E類多文化共生教育コース 対象〕

小論文 解答例

令和7年度
一般選抜前期
私費外国人
帰国生

小論文 解答例

Ⅰ

問1 下線部 A「人間が人間の論理で生きてゆくほかはない」と表現されていることについて、なぜそのようにせざるを得ないのか、あなたの考えを 200 字以内（句読点を含む）で述べよ。

出題意図：

問題文が述べていることをふまえ、「共生」概念の背景に潜む「利己的な論理」について理解するとともに、「人間」という存在をより広い生態系の中でどのように捉えることができるか、その思考力・発想力をみる。

採点基準：

- ・【理解力】「共生」概念の背景に潜む「利己的な論理」についてしっかりと理解できているか。
- ・【独自性】人間中心的な自然観（利己的な人間像）について、どのような着眼点・発想力を持っているか。
- ・【表現力】自身の考えを明確に、かつ説得的に表現できているか。

問2 本文章は「自然と人間の共生」のあり方について述べられているが、「人間と人間の共生」については触れられていない。この側面に関して、「利己性」という語句を用いて、あなたの考えを 500 字以内（句読点を含む）で述べよ。

出題意図：

多様な「人間」間の「共生」という側面を捉えるとき、それが「理解」や「許容」といった表層的な一般論に陥ることなく、文章における「利己性」を基盤とした思考をすることができるかどうか、その理解度と思考力をみる。

採点基準：

- ・【理解力】自然と人間の間だけではなく、人間と人間の間にも「利己的な論理」が働いていることについて、着眼できているか。
- ・【応用力】本文章の論旨を人間間の「共生」へと視点を移したとき、どのような「共生」のあり方が可能かしっかりと論理が応用できているか。
- ・【独自性】人間間の「共生」について、独自の論を展開できているか。
- ・【表現力】自身の考えを明確に、かつ説得的に表現できているか。